

# 「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 大井 里美

「川に学ぶ体験活動協議会」(略称RAC)は、「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成12年9月に設立され、令和5年1月現在全国の約98団体によって構成されています。前回の青森県小川原湖でのRAC全国大会は1年延期の末、WEBでの開催となってしまいましたが今年度は東京で対面での全国大会を開催しました。だんだんとwithコロナの社会になりつつあり、来年度は講座やイベントや事業が多く開催出来る事を期待しております。RAC全国大会などの報告をさせていただきます。

## 【第21回川に学ぶ体験活動全国大会 in 東京のご報告】



令和4年10月29日(土)～30日(日)に東京で全国大会が対面で開催されました。会場は千代田区にある日本大学理工学部の駿河台キャンパス、まさに都会のど真ん中での開催となりました。今年は東京が会場ということで「歴史的・文化的な水都・東京における川の価値の再発見」をコンセプトに開催されました。基調講演では「水都東京・未来会議」代表の竹村公太郎氏から江戸で幕府を開く際の謎を川・水辺の側面から紐解くととても興味深いお話しをしていただきました。また、今回は違った角度から川を感じていただけるように東京の水辺の景色を新版画にしている川瀬巴水のミニ巴水展など

開催されました。翌日は4つの体験型企画として東京の水辺で開催され、大盛況でした。江戸川区葛西にある東京オリンピックの競技会場の一つカヌー・スラロームセンターでの体験では都会の海浜部の景色の中で、初めての人工コースでのラフティング、そして、本物のオリンピック会場で実際のオリンピックと同じ強さの流れの体験ができ、参加者の方々は満足げでした。また、神田・日本橋川クルーズ体験では江戸時代の舟運などにとっても興味が湧くガイドをしていただきました。Eポートや荒川下流河川事務所の災害対策支援船「あらかわ号」で荒川ロックゲート通船体験もさせていただきました。来年度の開催地は福井県での全国大会です。

## 【河川水難事故防止ポータルサイトについて】

国土交通省河川環境課の河川水難事故防止ポータルサイトが公開されました。その中で「RAC川育ライフジャケット認定マーク」のことも記載されております。川で安全に楽しく遊ぶために必ず川用のライフジャケットを着ていただければと思います。

詳細につきましては下記のアドレスからご覧ください。令和5年の夏には川で皆様の笑顔が見られることを期待しています。



<https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/play/anzenriyou.html>

[https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/play/use\\_a\\_life\\_jacket.html](https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/play/use_a_life_jacket.html)

## 【RAC フォーラムについて】

RACでは毎年、指導者のスキルアップとしてRACフォーラムを開催しております。今年は3月4日(土)の午後から東京海洋大学で『「RAC」のこれからの座談会』と題して開催いたします。詳細につきましてはRACのHPをご覧ください、WEBからお申し込みが出来ます。もちろん、RACリーダーや関係団体や個人の方どなたでも参加できます。

## 《NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会》

東京都北区田端 1-11-1 勘五郎ビル 104

TEL:03-5832-9841 FAX:03-6893-2642

<http://www.rac.gr.jp>